**議会運営委員会記録**

令和7年3月18日（火）

開議　 08 時 58 分

閉議　 09 時 05 分

第4委員会室

出席者

〔委　員〕柳楽委員長、永見副委員長、

肥後委員、村木委員、大谷委員、三浦委員、村武委員、川上委員、芦谷委員

〔議長団〕笹田議長、川神副議長

〔委員外議員〕

〔執行部〕山根総務部長、末岡総務課長、小林財政課長、森井総務管理係長

〔事務局〕下間局長、松井次長、久保田書記

議　題

1　令和7年3月浜田市議会定例会議について

⑴　追加付議事件及び付託案について　　 　　　　　　　　　　　資料1-1、1-2

⑵　その他

2　その他

【別紙会議録のとおり】

【会議録】

〔　08 時 58 分　開議　〕

○柳楽委員長

ただいまから議会運営委員会を開会する。出席委員は9名で定足数に達している。

1　令和7年3月浜田市議会定例会議について

⑴　追加付議事件及び付託案について

○柳楽委員長

資料1-1付議事件追加分について、執行部から説明をお願いする。

○総務部長

3月浜田市議会定例会議に追加提案する付議事件について説明する。

追加提案を予定しているのは、補正予算1件。

今回の補正は、令和7年2月の積雪に伴う除雪経費の調整を行うもの。

補正額は5億5,411万4千円の増額で、補正後の予算額は427億6,588万6千円としている。補正事項は説明資料のとおりである。

予算規模は、補正額1億400万円で、補正後の予算額は、403億4750万3千円としている。

歳入歳出予算総括表の歳入について、款ごとの補正額は記載のとおりで、金額の読み上げは省略させていただく。

19番の繰入金は、今回の補正に伴う収支の調整を行うもの。21番の諸収入は決算見込みによる調整を行うものである。

歳出について、事業別補正事項を参照されたい。令和7年2月に大規模な寒波が到来したことによる除雪経費の追加を行うものである。

○柳楽委員長

続いて付託案について、事務局から説明をお願いする。

○下間局長

資料1-2を参照されたい。先ほど総務部長から説明があったとおり、この後の本会議にて議案1件が追加提案される。予算決算委員会に1件付託予定である。

補足として、この後の全体の流れについて。開会後、追加提案1件の提案説明を行い、議案熟読のため10分程度休憩を取る。その後、議案質疑、委員会付託を行う。本会議休憩中に予算決算委員会を行い、この議案に係る討論受付は、予算決算委員会終了後10分とする。本会議再開後、各常任委員会の委員長報告、質疑、討論。議案第28号に対して討論が9件提出されており、賛成、反対交互に討論を行う。討論終了後、初日提案の議案から採決を行い、請願の討論及び採決、議員派遣について諮り、市長あいさつ、散会という流れ。

議案第28号について、委員会で修正案について可決しているので、採決方法について周知しておく。1点目は、予算決算委員会で修正案が可決されたことについて委員長報告にてその旨の報告を行う。本会議では、委員会の報告が修正可決である旨を議長が宣告し、委員会の修正案について起立採決を行う。採決については、修正案及び修正案を除く原案についての2回行う。委員会の修正案が可決された場合は、修正議決した部分を除く原案について採決を行う。委員会の修正案が否決された場合は、続いて原案について採決を行う。予算決算委員会では修正の可否が拮抗していた。仮に本会議で可否同数となった場合は、議長の裁決権が行使され議長の裁決にて議決。2点目は議案第37号について。令和7年度補正予算第1号は、議案第28号の令和7年度浜田市一般会計予算が可決される前における歳入歳出予算の総額等の係数に基づいて作成されている。仮に議案第28号が修正可決された場合は、議案第37号の歳入歳出予算の総額等の係数に変動が生じることになるが、修正案の可否が議案第37号の議決の結果に影響を及ぼすものではないことから、会議規則の規定により、議長において係数を整理できることとなっているため、その旨を議案第37号の採決後に諮るので、ご承知おきいただきたい。

○柳楽委員長

何か委員から質疑はあるか。

（　「なし」という声あり　）

それでは、次に移る。

⑵　その他

○柳楽委員長

執行部から何かあるか。

（　「なし」という声あり　）

それでは、本日の全員協議会終了後に、6月定例会議の予定等に係る委員会を第4委員会室で開催する。委員及び執行部の皆さんには出席をお願いする。

最後に、本日の内容について会派で共有いただくようお願いする。

以上で議会運営委員会を終了する。

〔　09 時 05 分　閉議　〕

浜田市議会委員会条例第65条の規定により、ここに委員会記録を作成する。

　　　　　　　　　　　　　議会運営委員会委員長　　柳楽　真智子